みよし市では、市民の皆さまからの市政に対する意見を久野知英（くのともひで）市長が直接お聴きする「市長とのふれあい座談会」を開催したり、提言箱や電子メールなどを通して「皆さまの提言」をいただいたりすることによって「心の通う対話とガラス張りの市政」を進めていこうと努めています。

このコーナーでは「市長とのふれあい座談会」で寄せられた意見と市長の発言要旨や「皆さまの提言」、ホームページのお問い合わせに寄せられた意見のうち、主に生活にかかわる内容の意見などを要約・集約したものと回答を紹介しています。

今回は「皆さまの提言」に寄せられた意見の要旨と、それに対するみよし市としての考え方を抜粋して紹介します。

皆さまの提言

意見（電子メール）
信号が切り替わる時間について

市道三好ケ丘駒場線が開通して三好丘方面から国道153号へ通り抜けるのに便利になり、信号機のない道路を横断しなくてよくなったため安全性も高まりました。しかし打越新池浦（しんいけうら）交差点の南北方向の青信号の点灯時間が短くなり、通れる車は数台で通勤時には相変わらず渋滞が続いています。中には渋滞のイライラから、赤信号にもかかわらず無理に交差点に進入しようとするドライバーを何度か見かけました。信号の切り替わる時間の最適化はできませんか。

答え（担当　防災安全課　生活安全係）
豊田警察署へ要望して青信号の時間を延長しています

この打越新池浦交差点（高嶺橋南側）の信号のサイクルについては、豊田警察署へ要望し、道路状況や交通量などを検討した結果4月14日から南北方向の青色信号の時間を延長しています。今後とも市内の信号機の点灯時間などの最適化について要望をしていきます。

▲4月3日全線開通した市道三好ケ丘駒場線

意見（電子メール）
剪定（せんてい）した庭木の処分方法について

敷地内の木を剪定したのですが、葉っぱや小枝のほかに木の幹や太い枝がいくつか出てしまいました。燃やすごみ袋に入りきらない量があるので、ひもなどで縛り有料の粗大ごみとして回収してもらうことはできますか。それとも指定ごみ袋に入れなければ処分はできませんか。

答え（担当　環境課生活美化係）
燃やすごみや粗大ごみとして出すか処分場へ直接持ち込むことができます

みよし市では皆さんが集積所にごみを出す場合に、木や枝であっても切ったり折ったりするなど細かくして、みよし市指定の「燃やすごみ袋」に入れていただければ収集しています。また粗大ごみとして出される場合は、東郷美化センターの搬入基準である長さ2メートル以内、枯木は直径20センチ以内、生木は直径10センチ以内の条件を守っていただければ、1本を1点として収集しています。なお粗大ごみの受け付けは1世帯につき最大

ラジオ・ライブ 78.6
5月10日(月)午前8時から、コミュニティーFM、ラジオ・ラブィート(78.6MHz)の「みよしモーニングニュース」で、久野市長がコラムの内容を話題に生出演します。

連載第83回

新しい歴史

コラム Column

「みよし市」として新しい年度が始まりました。これまで経験したことのない厳しい財政状況ではありますが、前向きに市政運営に取り組んでいきます。幸いにも厳しい経済状況の中にも、少し明るさが見えてきました。一人一人の思いの中には、実感として伝わっていないこともありますが、右肩上がりの成長は望めないものの、少なくとも2番底はないなど、メディアの論調は前向きだと思います。

先月号では新年度の市政方針を掲載させていただきましたのでこのコラムは休ませていただきました。その間の3月末から4月上旬にかけて各行政区では総会が開催され、ご案内をいただいた数多くの行政区へごあいさつに伺いました。その中で2つのことをお話しさせていただきました。1つはコミュニティの再編と、もう1つは庁舎の建て替えです。この2つは私の公約として掲げたものです。

まずコミュニティの再編については、現在の6カ所を8カ所の小学校区単位にすることで、それぞれの小学校がコミュニティの核となり、その地域の安全安心の輪を広げ、情報を共有できるようにして住み良いまちにしていくことです。再編をしていくために区長さんを始め、コミュニティ役員の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

次に新庁舎については、すでに平成20年度で基本設計を終えています。市民の皆さんには平成21年3月にパブリックコメントにかけてご意見をいただきました。それを実施計画に反映していきます。昨年度当初予算に実施設計を計上しましたが、トヨタショックの影響もあり先延ばしました。今先行きも少しずつ明るさを増してきましたので、改めて今年度の当初に予算計上して議会の承認をいただきました。庁舎の建て替えをする1番の目的は現在の建物の耐震性が低いためです。東海地震の起きる確率は今後30年間で87％と高率です。みよし市にはおよそ33億円の庁舎建設のための基金もあり、市民の皆さんの大切な個人情報や行政情報が入っているコンピューターの大地震により受ける影響を考えるならば一刻も早くとの思いをお話いたしました。まさに転ばぬ先の杖です。

みよし市長 久野知英

5点までですのでご注意ください。また自家用車などで直接、東郷美化センターへ持ち込むこともできます。毎週月曜日から金曜日(祝日も含む)までは午前8時30分から正午までと午後1時から4時30分まで、土曜日は午前8時30分から11時30分まで受け入れています。

平成21年度の提言

平成21年4月から平成22年3月までの1年間に、皆さんからお寄せいただいた提言の総数は162件、提言の方法は次表のとおりです。今後も皆さまからの提言をお待ちしています。

提言方法など	提言箱						郵送	電話	来庁(口頭・文書)	電子メール	ファクス	合計
	市役所	サンネット	サンアート	市民病院	総合体育館	中央図書館						
件数	52	2	9	12	7	14	7	0	21	37	1	162件
	小計 96件											

皆さまからの提言をお待ちしています

みよし市では、心の通う対話とガラス張りの市政を進めていこうと、市政に対する皆さまからの提言をいただくため「皆さまの提言箱」を設けています。そのほか、下記①から③のいずれかの方法でも受け付けています。

▶**提言箱設置場所**＝市役所、サンネット、サンアート、市民病院、総合体育館、中央図書館

①電子メール…✉teigen@city.aichi-miyoshi.lg.jp

②ファクス…FAX(34)6008

③郵便…〒470-0295 みよし市役所秘書広報課あて(住所不要)

携帯電話からメールで提言できます

※皆さんからいただいた提言は、市全体に対する提言としてとらえ、個別の回答はしません。みよし市ホームページ(http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp)の各ページ下部にある各担当課への「お問い合わせ」フォームをご利用いただいた問い合わせに対しては、担当課から直接回答させていただきます。**秘書広報課☎(32)8357**